



i.i.imabari!
★ i'm into imabari! ★

今治版ネウボラ拠点施設構想PT (報告)

令和4年度最終報告

こども未来部 ネウボラ政策課



“こどもが真ん中”

今治版ネウボラPT

■ P T のミッション

- 施設コンセプトは、**気兼ねなく子育て世帯が訪れ、**
子育て支援の繋ぎ手となる場所で、そのためには、行政機能の
集約（相談・情報提供～ワンストップ）だけでなく、
学びや安らぎ、楽しさやワクワク感も味わせる、
何度でも来たくなる**付加価値機能の充実も必要**。
- この付加価値機能の部分について、P Tでの自由闊達な議論
から生まれる提案も参照しながら、施設イメージを膨らませてい
く。

■ 付加価値機能の提案にあたっての基本的な考え方

- ・子育て支援機能の**複合化、多機能施設**として整備
- ・今治版ネウボラのコア部分（相談・情報提供などの子育て支援機能）への**入口にも出口にもなる“呼び水”**。
- ・子育て世帯だけではなく、**地域の人・団体・企業が関わりやすい機能**付加。（→**地域ぐるみで今治の子どもを育てる機運・行動を生む**）
- ・地域の交流（3世代交流など）を生む、子育て層以外の利活用も生み出す施設に繋がる機能付加。

■ P T 提案に向けて

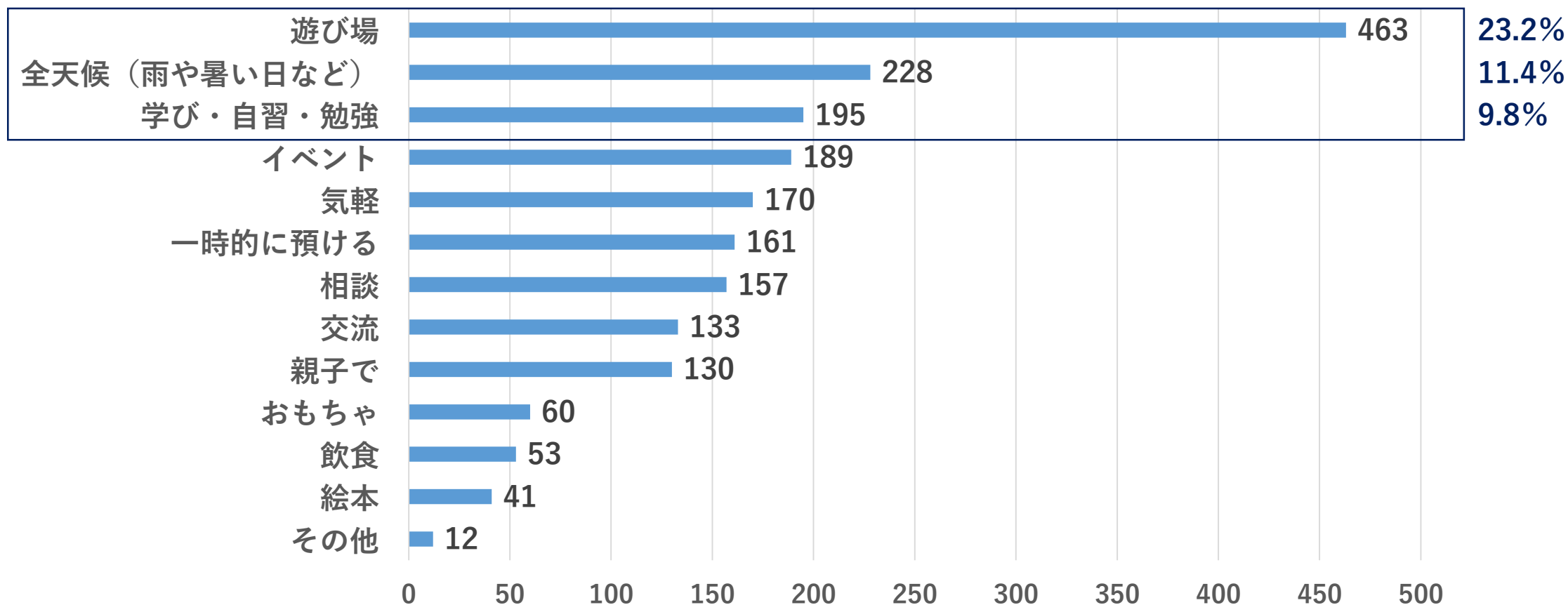
- P T で作成中の付加価値機能の素案などをベースにした WEBアンケート（子育て世代・中高生向け） で 市民ニーズを収集（10月）。
- 先進地視察でもイメージを膨らませる。
- その他、こどもが真ん中親会議などでの市民意見等も 踏まえ、規模感・内容を市民ニーズに合わせたウエイトに調整しながら、P T の成果としての提案を作成する。



WEBアンケート結果（抜粋）

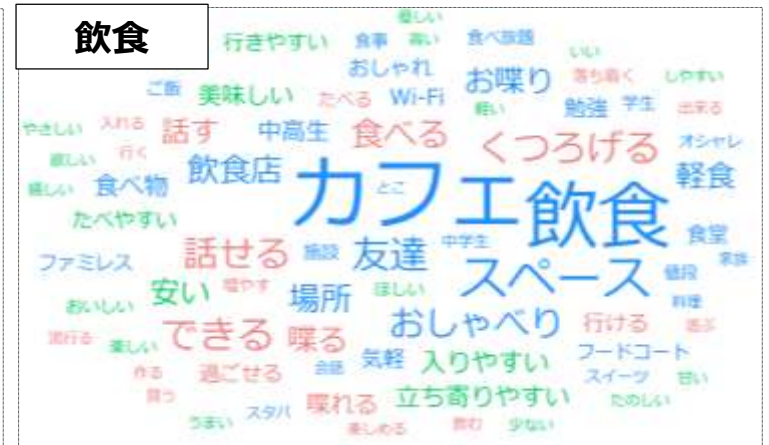
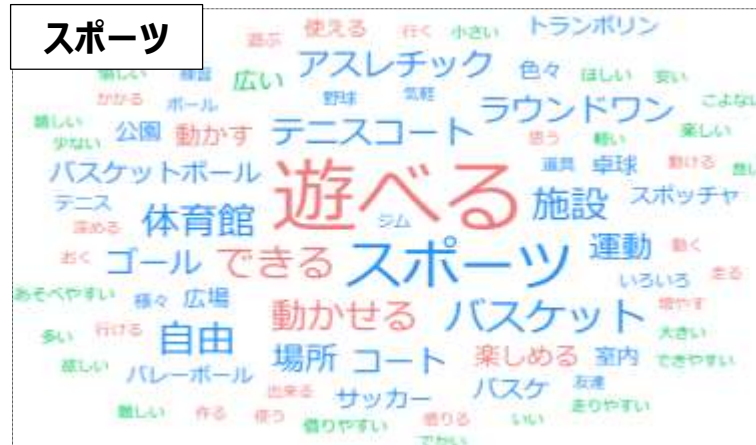
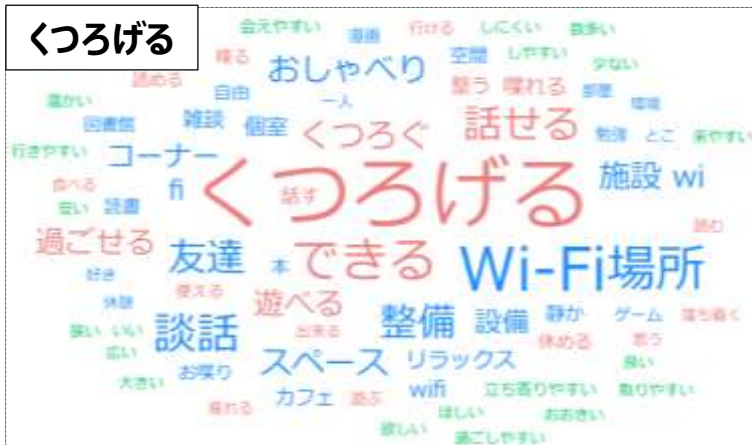
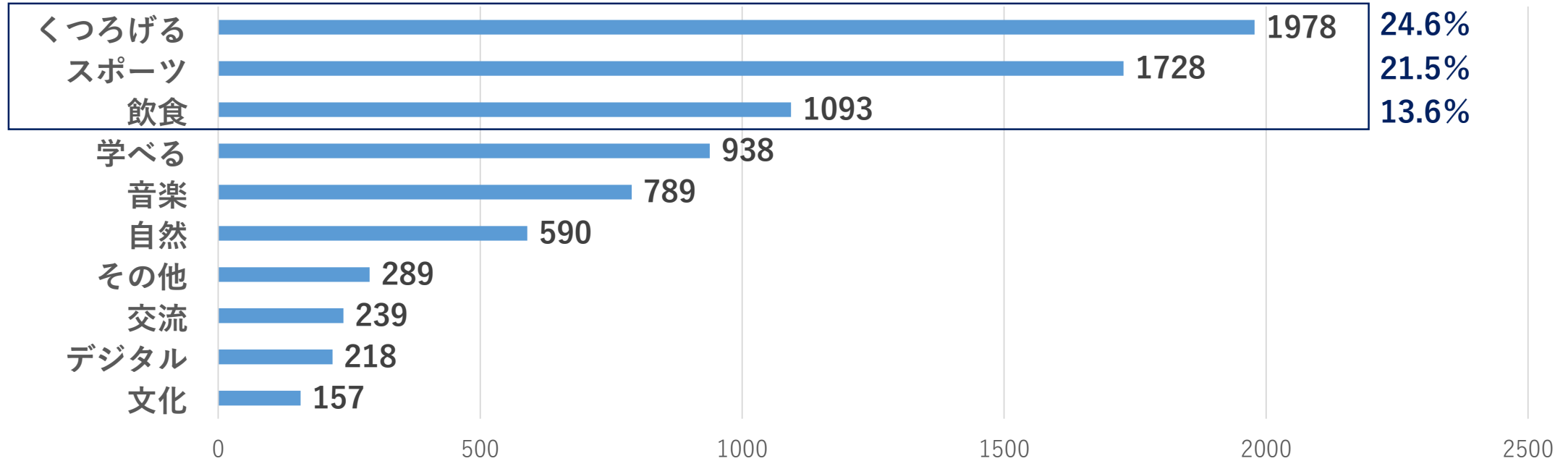
①子育て世代アンケート（回答 664人 回答総数 1,992）

【子育て支援施設に希望する機能やサービスに関するキーワード（複数回答）】



② 中高生アンケート（回答 3,217人 回答総数8,019）

【放課後や休日に行ってみたい場所・施設（複数回答）】



■ アンケートの結果からの考察（必要とされる機能）

【子育て世代】

- ・親子で気軽に訪れ、天候に左右されず子どもたちがのびのびと遊べる
屋内外の広場
- ・子育て相談や情報収集できる場所や、
ライフスタイルに応じた一時的な預かりサービス
- ・“子育て”を誰かと共有できる「居場所」（飲食などの交流スペース）
- ・子どもたちの学びや発見が生まれる場所（自習や工作などの多目的スペース）

【中高生】

- ・家庭と学校以外に、ひとりでも友人同士でも自分らしく過ごせる「居場所」
（くつろいだり、勉強したり、おしゃべりができたりと自由に使えるスペースや、
様々なスポーツを体験できる場所、ゆっくりくつろげる飲食スペースなど）

■ 先進地視察

【徳島方面】

徳島県板野郡

あすたむらんど徳島

徳島木のおもちや美術館



【兵庫方面】

兵庫県西脇市

茜が丘複合施設 Miraie(ミライ)

◆屋内遊び場




P T 提案①

『3つの全で時代を超えて愛される場所へ』

全天候型
全世代
全時間帯

雨の日でも
思いっきり遊ぼう!

シンボル
ホールに設置。マストなど船舶に関わり今治を連想できそうなものをモチーフにする。
シンボルとしてだけでなく、ロープを垂らしぶら下がり遊べたり、マスト部分を伝って2階に上がったりできるなどアクティビティ的な要素を兼ねられると良い。



地域子育て支援拠点
概ね0～3歳の子ともと親が遊ぶことのできる場所。
乳児向けの玩具や遊具を備える。

託児
4時間までの短時間利用を想定。
通院や買い物、映画鑑賞などリフレッシュを目的とした利用も可能。
アレルギーに配慮が必要なため、食事の提供は無し。

木育
施設全体ではなく、施設の一角を木育スペースとする。
木のぬくもりを感じることのできる家具や遊具を配置する。




また、小学生が楽しむことのできる木の玩具やゲームを集めた部屋も設ける。

本屋+カフェ機能
声をだして親子で本を楽しむことができる。
本は汚してしまったら気になる。
イン販売



メインプレイスペース
走り回ることのできるプレイスペース。床等は転倒時にけがをしないよう柔らかい素材。異年齢児童が安全にすみ分けられるよう、大きな空間をブロックや低い壁などで仕切る。スペースを確保する。仕切りの壁はお絵描きできるようにするなど、運動遊び以外の遊びもさせる。



大型遊具を据えるのではなく、「迷路・遊具・アスレチック系・アクティビティ」を毎月に入れ替えることにより飽きのこない施設を目指す。
また、大型遊具を置かないことで状況にあわせてレイアウトを変えられることのできる。変動にも対応できる。

運動施設
卓球・ポッチャなど生涯スポーツを楽しめる場所。
イベントを開催するときはイベント会場としても利用可能。

いつまでも変わらない
市民生活に寄り添える場所に

時代に沿って
フレキシブルにレイアウト

◆屋外遊び場



P T 提案②

屋上ひろば

IMABARI SKY

屋上トランポリンで、思いっきりジャンプ！
まるで、空を飛んでいるよう

ハンモックスペースで本を読んだり
おしゃべりしたり

空を見上げながらゴロゴロするのは
きっと最高だろう

ランチの後、おなかいっぱいでお昼寝も

夜のイベント (星空観賞会やお月見など)

もくもくテラス (半屋外) では、
ママ友・パパ友とランチやおしゃべり

下階には、大きなすべり台で降りよう
上がる時は屋内遊具で
(アスレチックやボルタリング)



みんなでDIY

ドキわくランド
の
そとあそび
中(拠点)と外(市全域)を
シームレスにつなぐひろばに!

かわいいヤギもいるよ♪

夜のイベント
(手ぶらde焚火ナイト)

＜たき火エリア＞

＜じゃぶじゃぶ噴水＞

屋根付きで雨でも遊べる、夏の強い日差しも遮る

マルシェやコンサートもできる

いろんなイベントを開催

何度きても
楽しい♪

＜映えスポット＞



ドームテント、個別スペースでちょっとひとやすみ
友達、グループでおしゃべりや、個別相談にも対応
気候のいい日には友達とポテチ食べながら勉強会



＜今治アート＞

地域の人・地元企業と子どもたちのコラボ

芝生ひろば

拠点と市全域をシームレスにつなぐ場所

雨の日も大丈夫♪
屋根付きスペースで走り回ろう!

マルシェやコンサート
何度来ても楽しい♪

地域と子どもたちで作る
みんなの居場所



◆多目的スペース

『学校ではできないことがここではできる ～Creative☆Fusion☆Space～』

ダンススタジオ
目の前には、こどものリトミックやママのヨガ教室など、用途いろいろ

音楽スタジオ
防音室なので、大きな音でも大丈夫
楽器の練習や、動画撮影の場所としても

キッチンスペース
親子で料理教室やパーティーのほか
子ども食堂的なイベントにも・・・

創作スペース
工作教室や親子ネイル教室など
何れもここでできちゃうかも

学習スペース
勉強だけでなく、本を読んだりスマホみたり、静かに使うなら何でもOK

多目的室
展示会やワークショップなど
色々使えるオープンスペース

オープンスペース
仕切りのない自由空間 地域情報も
何れも使えるフリースペース

自由な発想でいつもドキドキ・ワクワク

フリースペース →

スペースの使い方はいろいろ
発見と創造の楽しさを子どもたちに
「ドキドキ・ワクワクメーター」
はMAXにむかって急上昇!

創造力を高める
個別のスペース

ひとりでも仲間でも
居場所づくりの
学習スペース

使い方☆自由自在
オープンスペース

多世代、多文化に触れ
創造力の育みが
循環する

◆ 飲食スペース



P T 提案④

こころとからだにやさしい Waku Waku カフェ

飲食スペース

- 食育カフェ
地元の野菜や果物などを使用した安全・安心な食事
- 屋外遊び場ともつながり、イベントや通勤通学時も立ち寄りやすい
- 世代を問わず、ゆったり、まったりできる



こころとからだにやさしい
Waku Waku カフェ

キッズスペースも見ながら
お母さんもお父さんもホッと一息

赤ちゃんからお年寄りまで
満足できるメニュー

にぎわいと交流を生む
軒下デッキ、人気キッチンカー

20年後も Waku Waku
「食」を通じた地域の交流、
いまばり愛あふれる場所へ



栄養たっぷり

- 栄養満点で彩りのあるごはん
- 離乳食から大人メニューまで
- アレルギー対応食も



便利

- テイクアウトで自由に食事場所を選べる
- 忙しいお父さんお母さんの手助けに



自由に過ごせる

- 持ち込み飲食OK
- 楽しく話せる・ゆっくりくつろげる
- カウンター席では仕事や勉強も



子ども連れでも安心

- 家族やママ友と楽しく食事ができる
- 目の届くところにキッズスペース
- ミルクの適温でお湯が出るポット



地域と一緒に

- 地元の旬の野菜やパンの販売
- 郷土料理を知り、味わえる



本に出会える

- 食事中でも絵本や雑誌を楽しめる



にぎわい

- 人気のショップやキッチンカーが訪れる
- 学校帰りに友達と楽しく過ごせる場所



ふれあう

- 中と外をつなぐ軒下デッキ
- 「食」を通じたイベントの開催

■ 今後について

- 今年度末での公表を進める『**基本構想**』で示す必要な機能については、構成・役割などの概要までの予定。
- P Tで作成した付加価値機能提案については、R 5年度当初予算で要求中の「基本計画策定業務」の中での反映を図りたい。

※市民ニーズをより具体化するため、様々な世代の市民参加によるワークショップの実施も想定しており、これら中でも、提案をさらにブラッシュアップする。

“こどもが真ん中” 今治版ネウボラPT



♥ Maya maxx ♥

妊娠8か月面談では、
今治オリジナルの出産応援グッズ
「こどもが真ん中ギフト」を
プレゼント中です♪

